



このマニュアルについて

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。



(注)

このマニュアルには、シスコ製品の最新情報が記載されていない可能性があります。次の URL からシスコの製品マニュアルのページにアクセスすることにより、最新資料を入手することができます。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/tsd_products_support_category_home.html

ここでは、次の内容について説明します。

- 目的 (P.xxvi)
- 対象読者 (P.xxvi)
- マニュアルの構成 (P.xxvii)
- 関連マニュアル (P.xxviii)
- 表記法 (P.xxviii)
- 技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン (P.xxx)
- シスコ製品のセキュリティの概要 (P.xxx)

目的

『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーション ガイド』では、Cisco Unified Communications Manager（旧称 Cisco Unified CallManager）システムの管理に必要な手順を説明します。このマニュアルには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して行う作業手順の説明があります。さらに、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーション ガイド』は Cisco Unified Communications Manager を使用する際に役立つコマンドの解説も記述しています。このマニュアルは、『Cisco Unified Communications Manager システム ガイド』と併せてお読みください。システム ガイドでは、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して機能をセットアップする場合のヒントを提供しています。その他にも、Cisco Unified Communications Manager とそのコンポーネントの概要について記述しています。

対象読者

『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーション ガイド』は、Cisco Unified Communications Manager システムの管理を担当するネットワーク管理者を対象にしています。テレフォニーおよび IP ネットワーキングテクノロジーに関する知識が必要です。

マニュアルの構成

次の表に、このマニュアルの構成を示します。

各部構成	説明
第1部	「Cisco Unified Communications Manager」 Cisco Unified Communications Manager の設定と動作に関する概要を全般的に説明しています。
第2部	「システムの設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [システム] メニューの項目を設定する方法を説明しています。
第3部	「コール ルーティングの設定」 Cisco Unified Communications Manager でコール ルーティング機能を設定する方法を説明しています。
第4部	「メディア リソースの設定」 Cisco Unified Communications Manager と連携して使用されるメディア リソースを設定する方法を説明しています。
第5部	「ボイスメールの設定」 Cisco Unified Communications Manager の管理ページでボイスメールとボイス メッセージの機能を設定する方法を説明しています。
第6部	「デバイスの設定」 Cisco Unified Communications Manager でデバイスを設定する方法を説明しています。
第7部	「アプリケーションの設定」 プラグイン アプリケーションとアプリケーション インターフェイスを設定する方法を説明しています。
第8部	「ユーザ管理の設定」 Cisco Unified Communications Manager でアプリケーション ユーザ、エンド ユーザ、権限、ユーザ グループ、ユーザ関連 CAPF プロファイル、および SIP レルムを設定する方法を説明しています。
第9部	「Cisco Unified Communications Manager 一括管理」 Cisco Unified Communications Manager 一括管理について説明しています。
第10部	「付録」 依存関係レコードおよびシスコ以外の SIP 電話機の設定について説明しています。

関連マニュアル

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細については、次の資料を参照してください。

- *Cisco Unified Communications Manager インストールガイド Release 6.0(1)*
- *Cisco Unified Communications Manager アップグレード手順 Release 6.0(1)*
- *Release Notes for Cisco Unified Communications Manager Release 6.0(1)*
- *Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager Serviceability アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager トラブルシューティングガイド*
- *Cisco Unified IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Communications Manager*
- *Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager セキュリティ ガイド*

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	このポインタは、例文中の重要な行を強調表示します。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで表します。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイント・アドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の作業を行うときは、電気回路の危険性および一般的な事故防止対策に十分注意してください。

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、export@cisco.com まで電子メールを送信してください。